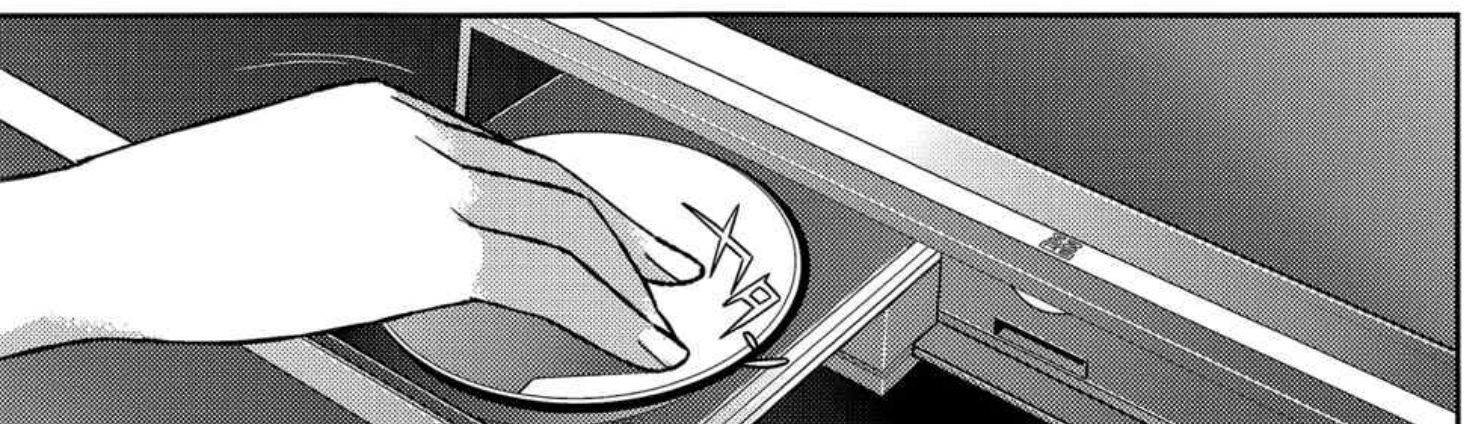


放課後恋愛ラボ



RenAi Mangaka Presents.
LOVE LAB Fan Book.













マジか…



の
お股が
モヤモヤ
します〜!!

うわーん



服を
脱が
せるぞ!!

…よし



かば

リコ〜!!

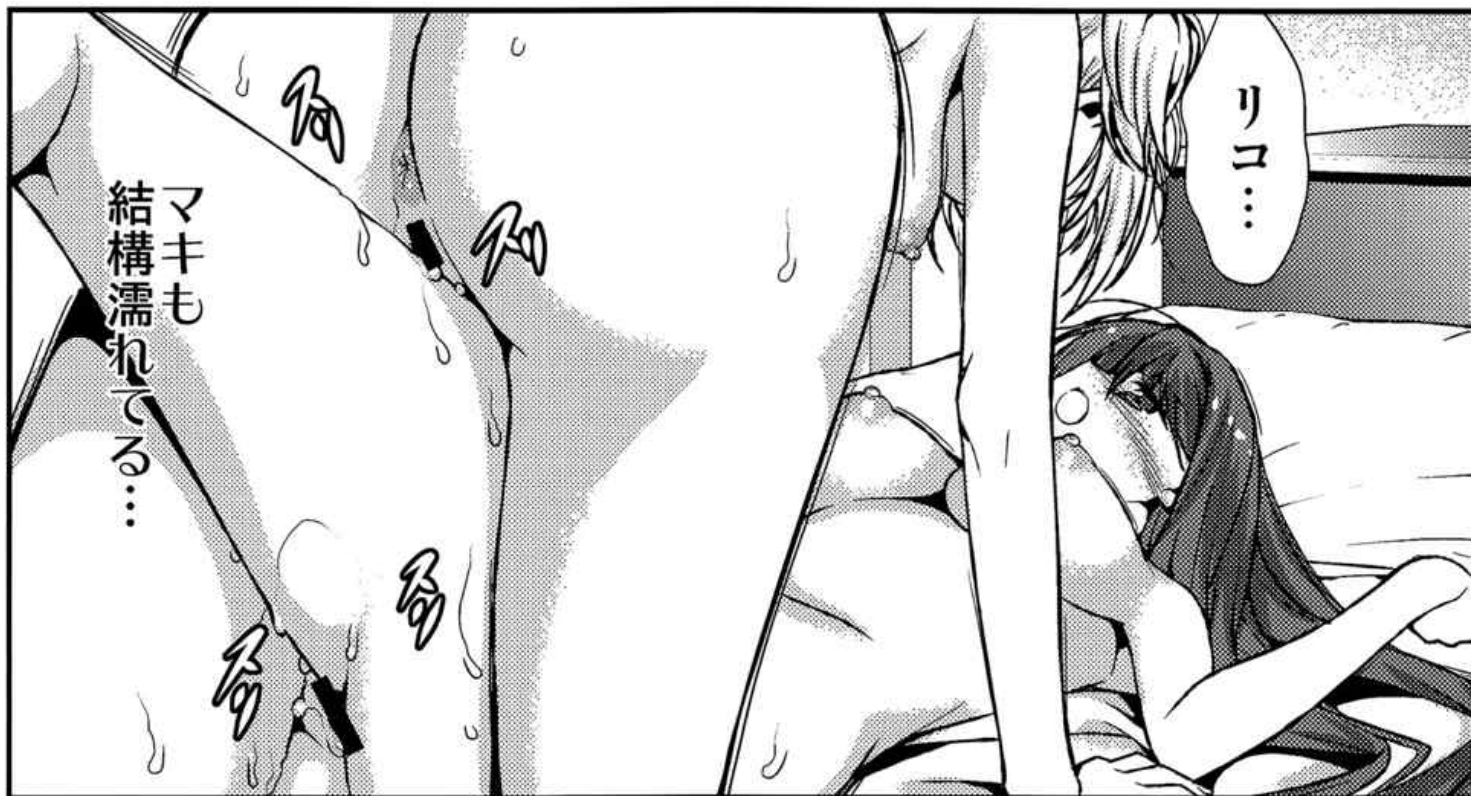


ひん
どうしたら…



あつ

あたしもだ…





「と言うことがあったのよ」

顔の赤いリコ。

「じゃあ…それに懲りて同じミスをするなよ…」

怒りたいけど酔って力が入らない。

「だって…
分からなかったんだもん」

本気で反省してるようなので
これ以上責められない。

「何で気付かなかったんだ俺…」

まさか、お酒がこんなに飲みやすい
ものだとは知らなかった。

いきさつはこうだ。

リコの家に来る途中
なんだかとても暑かったので
家についてからリコが飲み物を出してくれたのだが
実はそれがお酒だと知らず
二人とも飲んでしまったのだ。

最近のカクテルの缶はジュース
みたいだから
リコも間違ってしまったのだろう。
しかも
グラスに氷を入れて出すものだから、
気付くのが遅れた。

「うっかりコ！」
とか、うるせーよ。反省しろ。

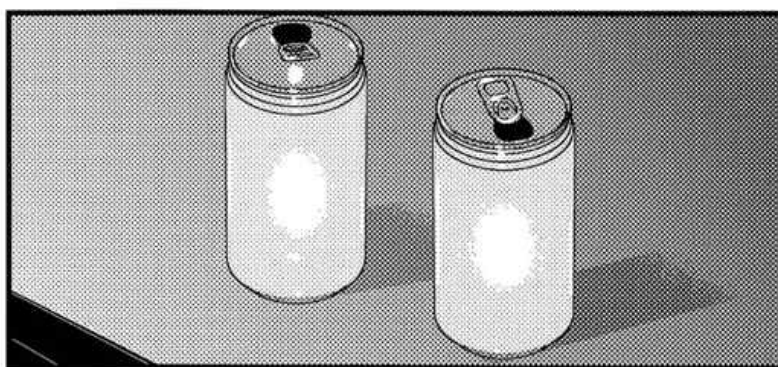
それにしても。
自分の彼女が、美人の友達と
あんな事をしてた。
そんな事を聞かされたら。
「で、でもキスはしてないし
緊急時で助け合っただけ！」

「ファーストキスは…
ナギとだから」
とか言われたら

ああ、もう。

俺だって、なんて対抗心が
燃えてしまう。

これは、酔いに任せて
襲うしかないだろ。





おっぱい
どうやって
触るのかと

ナギの
スケベ…

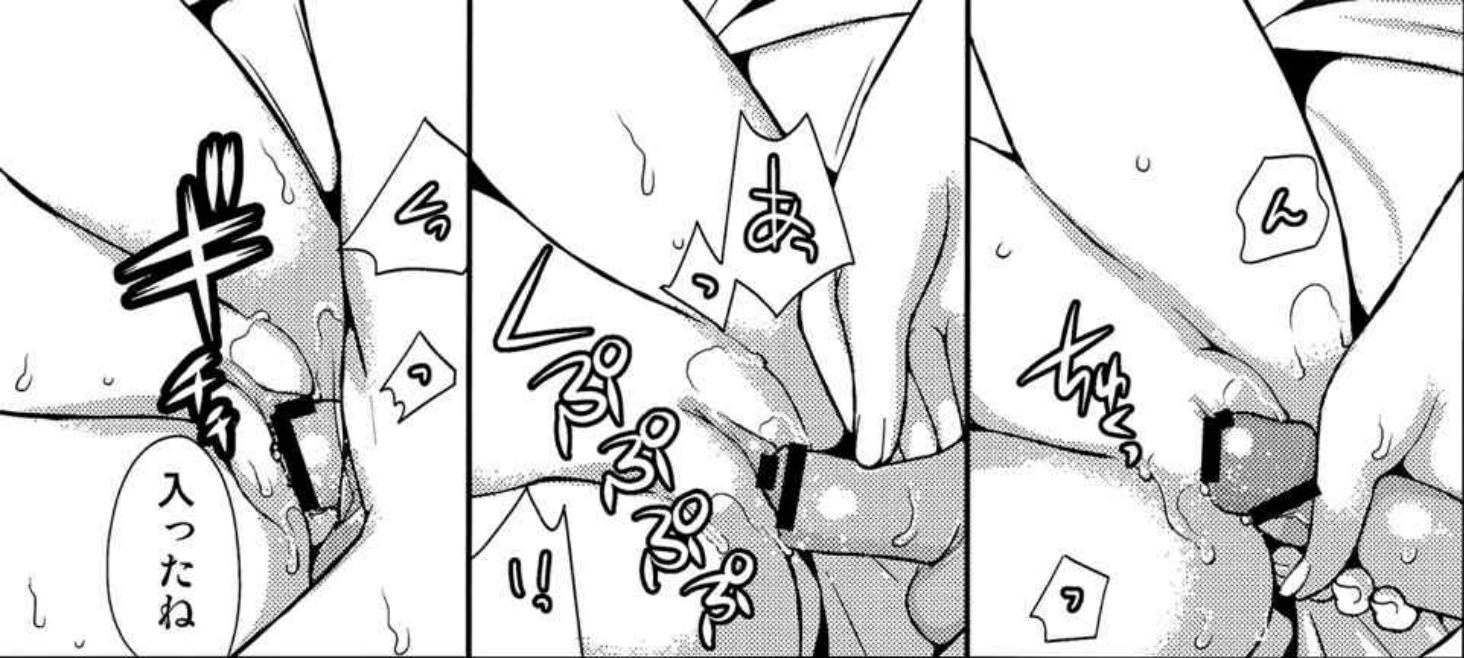


男はみんな
好きな子とするの
想像するって

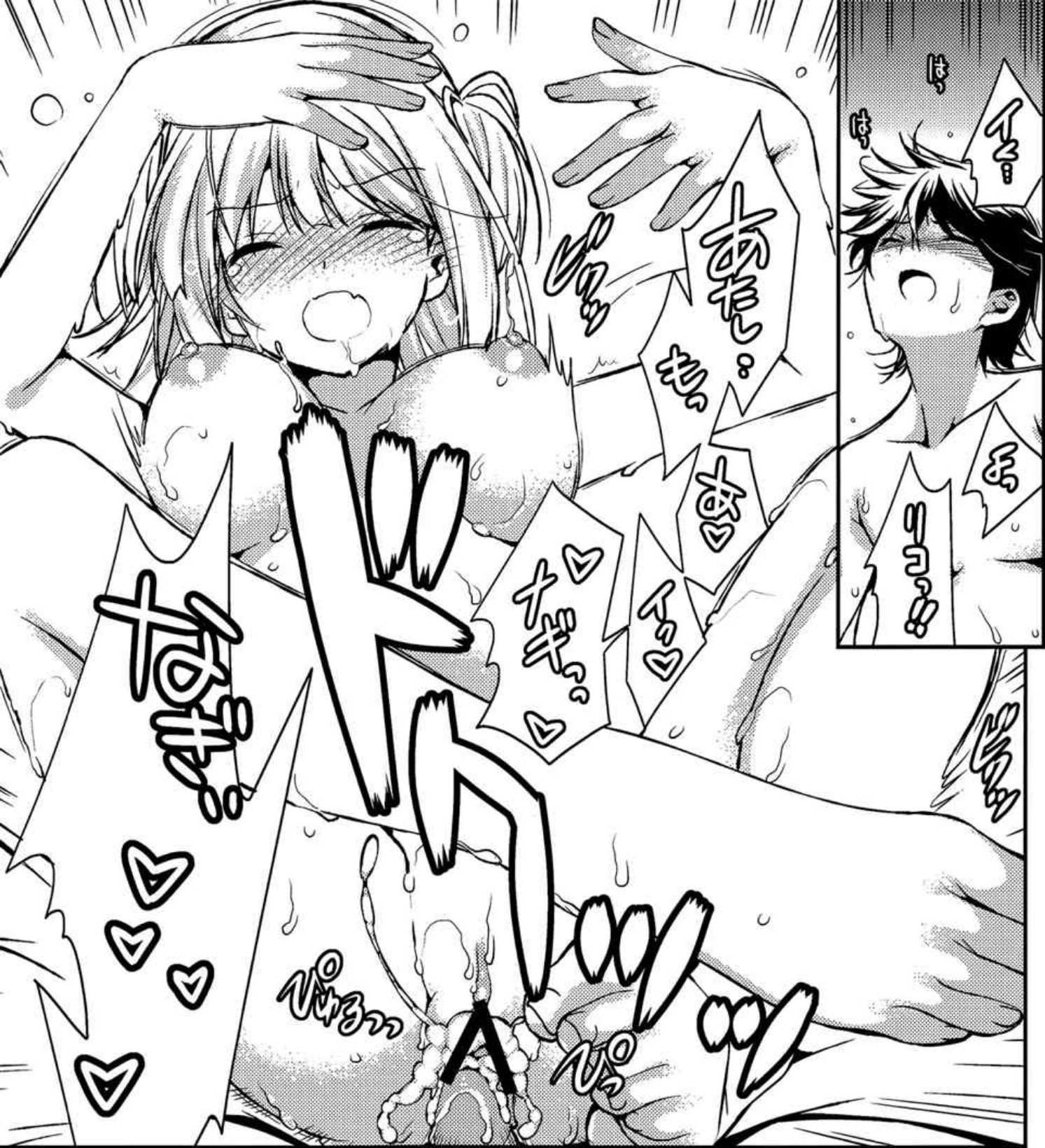


頭の中で
色々想像して
る









良くも悪くも
お互いに
酔ってる間の記憶はしっかりとあったので。

一度終わった後も
バカッパルの暴走は止まらず
今思い出したら死にそうなくらい
イチャイチャしまくり
とか。

リコのお母さんから「もうすぐ帰る」の連絡があっってから
酔いが醒めて慌てて色々と痕跡を消したり
とか。

なので
その後
素に戻ってからちょっとギクシャクしたりした。

けど
付き合う前の
ヘンな焦りはもうない。

自分の気持ちも
あいつの気持ちも
分かってるから。

周りのみんなも
上手くいくといいな！

なんて余裕をかましつつ
今日もみんな楽しんで過ごす日々である。

後記

皆様はじめまして。
もしくはまたお会いできて嬉しいです。
恋愛ラボですよ！

自分が知ったのは3巻が出たあたりで
周りに知ってる人がほとんどいなくて
ツイッターでつぶやいても全然反応がなくて
唯一知ってた知り合いの方と「面白いよね～」と
盛り上がってました。

それが、まさかの（←失礼）アニメ化ですよ！
まあ人気はどんどん出てきて
ドラマCDとかもすごく嬉しかったですが。
ただ、最近はマイナスになってしまうような
アニメ化もある中、いい感じで評判も上々なので
一ファンとしてほんと胸を撫で下ろしている次第です（何様）。

古めかしい表現で古参ファンを気取りつつ
編集後記、お送り致しました。

またお会い出来ることを祈りつつ。

